

2026年度

こどもニュース

4/23 発行

No. 3



【年少さん、はじまりはじまり！・・・】

本格的に園生活が始まって年長、年中さん達は2週間、年少さん達も10日ほどがたちました。9日の入園式、翌日の10日あたりまではいい調子で来ていたのですが、翌週の13日からは朝、「いやだー!」「おかあさん!」「おうちかえろー」と泣く姿もたくさん見受けられました。今までいつも大好きなおうちの人と来ていましたからあたり前ですね。それでも今年は概ね「おやつ」の時間には皆、落ち着いています。ヨカッタ、ヨカッタ。少し落ち着けば、しっかりと自分のしたい事があって遊べる今年の年少さん、どの子も自分で気持ちを切り替えるタイミングを一生懸命図っているのでしょう。一人ひとり違う、そのタイミングを待ってあげたいと思っています。

姿は見えないが
きこえる・・・



おいで
おやつ食べる?

・・・おやつ



【お片付けはベルの音で・・・】

しっかりと自分の好きな遊びを楽しんだ後は、お片付け。どこに、なにをどのように片付けるのかも年長さんや年中さんが実際にしているところを見ながら学んでいきます。

年長さんは待ちに待った「お片付けベル」のお当番が始まりました。去年の年長さんから引継ぎ「優しくならしてね」「2回鳴らすんだよ」と教えてもらっています。

「お片付けベル」とは「お片付けの時間ですよー」とお知らせするベルのこと。

年長さんのみが鳴らせるベルで、「1ベル(予鈴)」と「2ベル(本鈴)」があります。

お当番さんは時間になったら自分でクラスの決まった場所にあるベルを取りに行き、園内をくまなく歩いて回り、ベルを鳴らしてお片付けの時間を知らせていきます。

大人が「片付けの時間ですよ」と教えたり、毎日決まった音楽を流して片付けを知らせるなど、園によってはいろいろな方法があります。



金城学院幼稚園では、

- ① お当番になった年長さんが自分で片付けの時間を意識すること、
- ② 子ども同士の関係の中で園生活のルールが伝わっていくことを大事にしたいと考え、この方法を取っています。

ベルを鳴らす年長さんの姿は皆の憧れでもあります。



【クラスで丁寧に顔合わせをしました！】

年少さんが午前保育の間、お片付けの後から年少さんの降園時間までは各クラスでゆっくりと顔合わせの時間をとっていました。まずは各クラス、早く帰る年少さんの帰りの会に年長さんがおつきあい。「タオルいれた?」「帽子かぶってここにならぶんだよ」お支度の仕方などをつきっきりで教えてくれます。各クラスの様子を見にいくと一生懸命お世話している年長さんの姿が!泣いていたり「ジブンデ、デキル!」と言い張る年少さんに戸惑いながらも様子を見たり黙って手伝ったり、頑張っていましたよ。

ふれあい遊びなども年長さんに教えてもらいながら少しずつ楽しめます。その間、各クラスの年中さんは全員、フリーのスタッフと遊戯室に集まってゲームをしたり、お散歩に行ったり楽しい学年のあつまりです。

また、何日か後には、今度は年中さんと年少さんが一緒に帰りの会を行い、この時は逆に年長さんが全員遊戯室に集まります。早々ジャガイモの名前のプレートを作ったり(釘打ちしました!)この1年間何をしたいかを話し合ったりして「自分達で創る年長あつまり」が始動し、「みんなでご飯食べたい!」と早々遊戯室でシートをひろげていましたよ!


こうして年少さんのお弁当が始まるまでの間に、少人数ずつ丁寧に、クラスのお友達と関わるように工夫することで、お互いの名前や顔が覚えやすくなります。

お兄さん、お姉さんと一緒に園内探検もしました。「ここがわかばのお部屋だよ」「ここはオリーブ。なにか困ったらここにきていいんだよ」と手を繋ぎながら教えてくれる年上のお友だちに「うんうん」とうなずく年少さん達。

年少さんだけではなく、年中さん年長さんも新しいクラス、新しいお友達、新しい先生との出会いの時。それぞれが期待と不安と様々な気持ちを持って過ごしている新学期です。そんなときほど焦らず、ゆったりと丁寧な保育を心がけていきたいと思います。

今回のこどもニュースではスタートしたての各クラスの様子をお伝えします。



児玉 芽 



はとぐみのようす



ねんちょうさん

幼稚園で一番大きいお兄さん・お姉さんになった年長さんのお当番や KMT など張り切っていて、色々な場面で「頑張るぞ!!」という気持ちが伝わってきています。
朝、年少さんが泣いて登園してくると、さっと近寄って「一緒にお仕度しよう」と声を掛けてくれたり、「一緒にお外に遊びにいこう!」と誘ってくれる優しい姿も数年前は「ママがいい〜」と泣いていた子どもたちが、成長して頼もしくなったなあ〜と嬉しくなりました。

ねんちゆうさん

新しい環境でドキドキ…しながらも、新しいクラスのお友だちを誘って、おままごとをしたりどろだんごを作って遊んだり、楽しく過ごしている年中さんです。「年少さんのお手伝いをしてくれる人いるかな〜?」と聞くと、手を挙げてくれる子どもたちの姿もあり、お兄さん、お姉さんとして頑張ってくれています。それでもまだまだ甘えたい気持ちもあり、ふとしたときに保育者の膝に座りにきたり「抱っこして〜」と言いにきたり…心のバランスをとりながら、過ごしていけたらと思います♪

ねんしょうさん

初めてのクラス替え、初めての園生活、初めてだらけの年少さんたち。登園 2 日目くらいから「あれ?ママがない?」と気付き、泣けてしまう姿もありました。それでも「今からおやつ時間だよ!」「お外でお砂のケーキ作ってみようか!」と声をかけると、にっこり笑顔になる年少さんのかわいさにキュン♡年長・年中さんたちから、身支度や手洗いなどの方法や、園のルールなどを優しく教わっているところです。これから楽しいことをたくさん見つけて、いっぱい遊んで過ごしたいと思います♪

はとぐみでのヒトコマ

【照れちゃうな〜♡】

年長さんが、年少さんに手洗いの仕方を丁寧に教えてくれていました。その姿を見て、保育者が「優しいね〜ありがとう!」と声をかけると、とっても照れた顔でにっこり😊いい笑顔でした!!



【絵本の反応がピカイチ☆】

帰りのあつまりでいつも絵本を読んでいるのですが、とにかく反応が良いはとぐみさんの子どもたち!
先日絵本を読んだときには、みんなと一緒に大きな声を出して読んでくれました(表情つき!)

これから色々な絵本と一緒に楽しんでいきたいと思います♪

今回読んだ絵本は…

〈まめうしくんとこんにちは〉です♡是非おうちでも♡

(あゆみ)



ほしぐみのようす

☆年少さん☆

入園式から2週間程が過ぎ、新入園のお友だちも幼稚園の生活にだいぶ慣れてきた様子です。にじ組から進級したお友だちは、「〇〇ぐみ行ってきまーす!」「お団子作ってくる～」と自分の好きなことを思いっきり楽しんでいますし、新しいお友だちも「どろんこしたいです。」「お外行っていい?」と少しずつ自分の世界を広げています。

クラス活動では年長さんや年中さんに教えてもらいながら、ゲームをしたり、絵を描いたりして楽しんでいます。“なんでもやってみたい!”という子が多く、これからの成長が楽しみです。

☆年中さん☆

初日から“お兄さん・お姉さん”になったことを喜んでいた年中さん。遊びではまだまだ前のクラスの友達との遊びも多いですが、どろんこ団子づくりや制作遊び、おうちごっこなどを通して新しい友だち関係を築き始めているようです。

「年少さんのお手伝いしてくれる人～」と呼びかけると多くの子たちが手を挙げてくれ、意気揚々と手をつないで、身支度を手伝ってくれています。気付くと自分のことばかりになってしまう時もありますが、これからどんな姿を見せてくれるのでしょうか。

☆年長さん☆

KMT やベル当番など新しく始まることにドキドキしている年長さん、お友だちがやっているのを見て「ぼくにもできそう」「やってみよう」と一歩を踏み出しています。役割を決める時、どうやって決める?と子どもたちに聞いてみたら、“じゃんけん”でなく“くじ引き”をしたいという意見がありました。初めは“じゃんけん”派だった子も「くじ引きしたい」と意見がまとまりました。

ドロケイやドッジボール、おうちづくりなどやりたいことが決まっている子は、「おうちを作りたいから、段ボールを取りにいきたい。」「ドロケイやる人集めてくる～」と自分たちで考えて遊びを楽しんでいます。この一年間、自分たちの力で“やりたい”を実現していく経験を積み重ねていけますように。

今年はどんなクラス、どんな一年になるかな?子どもたちと一緒に様々なことに挑戦しながら、“おもしろい”“たのしい”刺激いっぱい的一年を過ごせますように…☆☆☆



元気いっぱいゆりぐみさんを紹介します!

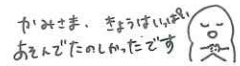


ぼく&わたしたち、ゆりの年長さん!

少し緊張しながらも、“年長さんになったんだ!”という思いが表情から伝わってくる年長さん。「年長さんにお手伝いしてほしいことがあるんだけど…」という保育者の言葉に目を輝かせていました。昨年度の年長さんから引き継がれた「KMT」やベル当番を楽しみにしていて、あと何回寝たら自分の番が来るのか数えて待っています。

先日、ベル当番の順番を年長さんで相談して決めてもらいました。呼びに行ってもなかなか全員集まらなかったり、鬼決め(足を集めて、鬼決め鬼決め誰が鬼じゃないかな…と順番に指をさして鬼ごっこの鬼を決める方法)で1番をやる人を決めようとしたら、「鬼じゃない」が1番になるのか、「鬼」が1番になるのか分からなくなったり、希望した順番のじゃんけんに入りそびれた子がいたり…なかなか上手いきません。これから年長として仲間意識が強くなり、1年かけてみんなが思いを聞き合って話し合えるようになっていくだろうなど今から楽しみです♡

「お祈りしたい人!」に率先して手を挙げてくれるのも年長さんです。みんなの前でドキドキしながらも心を込めてお祈りしてくれて、年下の子どもたちにとっても良い機会になっています。



お兄さんお姉さん頑張っています!年中さん

新しいクラスにドキドキしている年中さんですが、朝はゆりぐみまで走って来る人もたくさん。お支度を済ませると、前同じクラスだったお友達や、それぞれのやりたいことに「いってきまーす!」と向かっていきます。お友達の顔を見て安心しながらも、新しい仲間を意識し始めています。お兄さんお姉さんになったという思いがあり、年少さんと園内を探検した時にはしっかりと手を繋いでくれていました。年少さんのお手伝いも“こうやって手伝ったらいいんだ!”と少しずつ分かってきて、自由な年少さんに戸惑いながらも優しく助けてくれていきます。年中さんありがとう♡



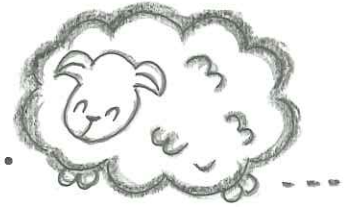
とってもかわいい年少さん

「おうちがいいよ～」と泣いたり、遊びたいからお支度しな～い!と言ったり、隣のクラスに登園しちゃったり、自由で可愛らしい年少さんたちです♡ 初めはなんとなく楽しく過ごしていたけれど、休み明けにママがいないことに気付いて、涙が出る子ども。でも幼稚園には楽しい遊びがたくさんあることに気付き始めています。砂場やどろんこ、工事ごっこ、三輪車、おままごと、ダンゴムシさがし、プリンセスごっこ、ソフトブロック…などなど。これから幼稚園で大好きなお友達や遊びをたくさん見つけていきたいと思います!



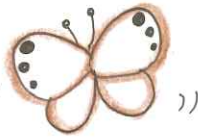


ひつじぐみさんをのぞいてみると…



「おっはよーっ!!」と挨拶をすると、「おはよ♡」と優しく挨拶を返してくれたり、笑顔でうなずいてくれる子どもたち。ひつじぐみさんの朝は、のんびりしていて穏やかです♪ドッジボール、ドロケイ、工事ごっこ、虫探し、泥だんご、トランプ、おままごと、ソフトブロック、三つ編み…朝からあちらこちらで元気いっぱい遊ぶ子どもたちの姿を見ていると、何だか今年も面白いことや楽しいことが、いっぱい起こりそうな予感♡♡どんな一年になるのかなあ〜♪ワクワクしちゃいますっ☆

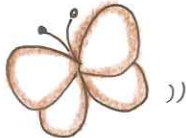
年長さん、年中さんは…



新しいクラスになって、ちょっとドキドキしていた子どもたち。涙を流しながら登園してくる子やクラスの前で無言のまま佇んでいる子もいました。でも、年少さんが入園して数日たつと、だんだんとお兄さん、お姉さんの顔に。年長さんは、お当番の活動だけではなく、支度を手伝ってくれたり、おやつや昼食の準備も一生懸命やってくれています。そして、年少さんへの声のかけ方がとっても優しいんです♡泣いている子の背中に手を当て、ずっとさすってくれている子もいました。年中さんも頑張っています!少し戸惑いながらも、年少さんの椅子を運んでくれたり、手をつないで園内探検をしてくれたり。ついこの間まで年長さんとペアになってお世話してもらっていた姿を思い出すと、一年での成長を感じます。新しく仲間入りしたお友だちも好きな遊びを見つけて、楽しく過ごせるようになってきました。

2週間が過ぎ、小さいお友だちのお世話は楽しいけれど、ちょっと大変…と思っている子の中にはいるはず。新しい環境の変化に疲れを感じ、お家に帰ると今まで以上に甘えているかもしれません。そんな時は「がんばったね〜♡」と、たくさんたくさん褒めていただけたらと思います。

年少さんは…



ママと離れるなんて「いやあーっ!!」と泣きながら、必死におうちの方の手を握りしめている子、支度を年上児に手伝ってもらって嬉しそうについていく子、お支度の手順を覚えて「全部できたっ!」と満足気な子。ひとりひとり個性があって可愛い年少さん♡毎日少しずつ幼稚園の生活を知り、片付けが終わるとひつじぐみに集まれるようになりました。

ひつじぐみの年少さんは、絵本や歌が大好き♡手遊びや歌の手話も、年上児や保育者のまねっこをしながら楽しんでいます♪

(Rina)

ぶどうぐみのようす

進級・新入してあつという間に4月が終わろうとしています。新しいクラスや友達に、どきどき・わくわくしている子どもたち。ぶどう組のとっても元気な子どもたちの様子をお伝えします♪



☆ねんしょうさん

入園当初から泣く子がほとんどいない!早く遊びたくてしょうがない様子の子もいれば、「せんせいといっしょ!」と先生のそばにいて気持ち落ち着かせる子など、それぞれのペースで新生活に慣れてきています♪ 身支度では、「どうするの?」と先生に聞きながら、自分でやってみようとする姿が多く見られ、「できた!」「もうやったよ!」と“できた!”を感じている様子。その後、自分のやりたい遊びを見つけに出発!! 友達の遊びに興味を持って観察したり、先生と一緒に遊びを探して楽しんでいます♪

「自分でやりたい」という気持ちも芽生えていて、年中・年長さんに手伝ってもらうことを嫌がる姿も見られます(笑)。しかし、降園時間が近づくと疲れから甘える様子もあり、頑張る気持ちと安心したい気持ちの両方が垣間見えます。それぞれの個性や意欲が見られる、たくましい年少さんたちです。

☆ねんちゅうさん

年中さんになり、「おにいさん・おねえさんになった」という気持ちから、何事にも自信満々な子どもたち。これまで手伝ってもらっていたことにも一人で頑張ろうとする姿や、年少さんのお世話をしようとする姿がある一方で、自分の遊びたい気持ちとの間で揺れ動く様子も。「やってあげたい」と「自分も楽しみたい」という気持ちの中で葛藤しながら、少しずつ成長しているみんなとっても素敵!!

友達との関わりも広がり、新しい友達と遊ぶ姿や、競い合う姿、「この子の隣で食べたい」と自分の思いを伝える姿など見られます♪ 集団遊びにも積極的に参加し、それぞれが楽しさを見つけながら過ごしています♪



☆ねんちようさん!

年長さんは、日々の生活の中で周りをよく見て行動し、先生を手助けしてくれる頼もしい存在です♪ 年少さんがいることで、「おにいさん・おねえさん」としての意識も高まり、関わろうとする姿があります。思い通りにいかずオロオロと戸惑っていることもありますが、その経験も大切にしながら関わりを深めています。まだ言葉で気持ちを表現することが難しい年少さんに対して、表情や様子から気持ちを汲み取って、寄り添う姿には、これまでのしてもらった経験の積み重ねを感じます。

一方で、年少さんお休みの日には、先生に甘えたり、友達との関わりをより楽しんだり、リラックスした姿も♪ 「次は頑張る」と気持ちを切り替える様子からも、年長さんらしい成長を感じます。

子どもたちは日々、「うれしい」や「楽しい♪」「これはなに?」など気づきを感じて生活しています。日常の小さな出来事を心から楽しみ、喜びあう経験をたくさんしていく子どもたちをこれからも見守っていきたいと思います!



幼稚園のこの言葉ってなあに？

アンケート

主に行事などの後に、おうちの方々にご協力していただくものです。様々なご意見をもとに保育がさらに良い方向へ向かっていくように話し合い、より豊かな園生活を創りあげていきたいと思っています。その時々感じたことや気付いたことなど、何でもお書きください。後日、『こどもニュース』にアンケート編として、文章を取り上げさせていただきます。感想や考え方をみんなで共有していきましょう。お一人おひとりの貴重な感想をお待ちしています。

アンケート用紙には、『その他』という欄があります。ここには、園生活に対しての質問など、行事にこだわらずお書きくださって結構です。



〇〇コーナー

朝の好きな遊びを楽しむ時間に講師の先生方をお招きして開いているもので、子どもたちは自由に参加出来ます。専門の先生方から教えてもらい、興味関心が広がることや好きなことを深めていく機会になるように考えています。年に10回程度ということもあり、子どもたちはコーナーの日を楽しみにしています。

トントンコーナー 想像力豊かに思い思いの作品を作っていく中で、金槌や釘、のこぎりなどを使い、木工製作を十分に楽しんでいます。松ぼっくりやドングリなどの自然物、布などの素材も用意しています。

ハンドベルコーナー メロディベルではなく、本物のハンドベルを使い、幼稚園で日ごろから歌っている曲に合わせて演奏したり、歌を歌ったりしています。神さまを賛美するために作られたハンドベル。時折、合同礼拝での演奏奉仕もします。

バランスボールコーナー バランスボールに乗り、曲に合わせて身体を動かします。先生の動きに合わせて、ピョンピョンと動きながら、全身運動を楽しんでいます。